

6年生が薬物乱用防止教室で学びました。

2月16日（火）の5校時に、6年生は、薬物乱用防止教室を行いました。

本校の学校薬剤師である花岡亮介先生に講話をしていただきました。風邪薬でも、間違った飲み方をすると死んでしまうこともあることなどを交えての正しい薬の飲み方やお酒や煙草などは、依存症となりやすいため、将来そうならないために必要なことなどをわかりやすく教えていただきました。



6年生は、真剣に話を聴くことができました。健全な心で健康に過ごしていくために、薬に対する正しい知識を身につけ、正しく使っていくことの重要性を身につけました。

薬物は使い方次第では、我が身を滅ぼす一方、我が身を守る大切な物にもなります。その特徴を見極め、正しく使用できるようにしていきましょう。

花岡亮介先生、お忙しい中、ご講話大変ありがとうございました。

薬物乱用を防止するために～正しい知識を学びましょう～

覚醒剤を始めとする薬物の乱用は精神と身体の両面に深刻な悪影響を及ぼします。脳の正常な発達を止め、精神のバランスを悪くさせるため、脱力感、疲労感、幻覚、妄想といった精神障害や、脳を始めとする身体の主要器官に深刻な悪影響を及ぼし、最悪の場合死に至らしめます。また、乱用者自身の精神や身体上の問題に留まらず、家庭内暴力などによる家庭の崩壊、さらには重大な犯罪の原因にもなり、社会全体への問題と発展します。麻薬や覚醒剤などの薬物は、使用しているうちにやめられなくなるという“依存性”と、乱用による“幻覚”、“妄想”に伴う自傷、他害の危険性があるという大きな特徴があります。一度だけのつもりでいつの間にか薬物依存となり、一度しかない人生が取り返しのつかないものとなってしまいます。

だから、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」なのです。

白熱!縄跳び大会を行いました。



2月19日(金)の3校時に、運動場で全校なわとび大会を行いました。

準備運動のあと、少し練習をして、1、2年生と3、4年生と5年生そして6年生の順で、前跳び、後ろ跳び、二重跳びと個人競技を行いました。制限時間内に何回跳べるかの競技です。

この日を迎えるに当たり、毎朝、昼休みそして体育の時間などに練習を頑張ってきました。

「練習頑張ってきた人?」と尋ねると、

全員が手を挙げ、よく頑張ってきた様子がわかりました。全員、一生懸命に取り組む姿は、とても素晴らしいものでした。高学年になるにつれ、難しい技も上手に跳べていました。

最後に、縦割り班対抗の長縄跳びを行いました。3分間で跳んだ累計回数で競いました。これまでの練習の成果が実り、どの班も上手に跳ぶことができていました。1回でも多く跳ぼうと必死です。徐々にヒートアップして、競技が終わった後には、「えー、もう終わりですか?」という声も聞こえてきました。

集中して、一所懸命に取り組むと時間も忘れますね。全員で取り組んだ思い出に残る縄跳び大会となりました。



【縄跳び大会の優勝者】 よく頑張りました。おめでとうございます!

前跳び	1・2年の部	優勝	上村よつ葉さん	3・4年の部	優勝	江藤 蓮さん
	5・6年の部	優勝	錦戸瑠希さん			
後跳び	1・2年の部	優勝	上村よつ葉さん	3・4年の部	優勝	古庄彪峨さん
	5・6部の部	優勝	阪本和磨さん			
二重跳び	1・2年の部	優勝	上村よつ葉さん	3・4年の部	優勝	江藤 蓮さん
	5・6年の部	優勝	錦野愛生さん	大田黒一斗さん		
長縄 優勝	4班	小西蒼真さん	岩下侑香里さん	大田黒真央さん	西村春陸さん	
		小西啓太さん	宇都宮千夏さん	浜崎楓生さん		
	5班	浜崎進次朗さん	山邊柊愛詩さん	荒牧大貴さん	北里美桜さん	
		鴨井絢音さん	大田黒一斗さん	錦戸瑠希さん		